

”行政コスト計算書“って何？

池田町役場ではいろんな証明書を発行したり、福祉事業や学校の教材の購入、借金の支払いなどの仕事があります。そこで、そのような仕事（サービス提供）のために、どれだけのコストを要したかを計算し、表したものが行政コスト計算書です。バランスシートとところで説明したように、歳入歳出決算では1年間のお金の出入りを表していますが、行政コスト計算書では、お金以外、例えば減価償却費（建物などは時間がたてば古くなるので、その古くなった分はお金を払ったとする）などを取り入れて収入とコストの関係を計算しています。

行政コスト計算書からわかることは何ですか？

平成20年度は財源に比べて3千8百万円少ないコストで運営されています。1人当たりすると1、600円ほどです。

この数字をマイナスにしないためには、歳出削減や収入を増加するよう努力する必要があります。しかし、あまり歳出を削減すると町民の皆さんへのサービスが低下するおそれがありますし、収入増というと町民の皆さんの負担が増える可能性がありますのでなかなか簡単にはいきませんが、少しでもコストダウンを計れるよう努めていきます。

行政コスト計算書の比較表（平成20年度・平成19年度）

（単位：千円）

	平成20年度	平成19年度	増減
	金額	金額	
【行政コスト】			
1. 人にかかるコスト（人件費、退職給与引当金繰入）	1,098,998	1,325,176	△ 226,178
2. 物にかかるコスト （物件費、維持修繕費、減価償却費）	2,207,596	2,209,602	△ 2,006
3. 移転支的コスト （扶助費、補助費等、繰出金 普通建設事業費（他団体等への補助金等））	2,901,188	2,799,922	101,266
4. その他にかかるコスト （災害復旧事業費、公債費の利子、不納欠損額）	244,522	122,379	122,143
行政コスト計 a	6,452,304	6,457,079	△ 4,775
【収入項目】			
1. 使用料・手数料等 b	443,663	471,869	△ 28,206
2. 国庫（県）支出金 c	979,862	512,085	467,777
3. 一般財源 d	4,828,256	4,784,477	43,779
収入計（b+c+d） e	6,251,781	5,768,431	483,350
4. 正味資産国庫（県）支出金償却額 f	238,901	241,234	△ 2,333
5. 期首一般財源等 g	18,995,269	19,442,683	△ 447,414
収支差引（e-a+f） h	38,378	△ 447,414	485,792
6. 期末一般財源等（g+h）	19,033,647	18,995,269	38,378

町民1人当たりの行政コスト計算書の比較表（平成20年度・平成19年度）

平成20年度末住民基本台帳人口（24,694人） 平成19年度末住民基本台帳人口（24,706人）

（単位：円）

	平成20年度	平成19年度	増減
	金額	金額	
【行政コスト】			
1. 人にかかるコスト（人件費、退職給与引当金繰入）	44,505	53,638	△ 9,133
2. 物にかかるコスト （物件費、維持修繕費、減価償却費）	89,398	89,436	△ 38
3. 移転支的コスト （扶助費、補助費等、繰出金 普通建設事業費（他団体等への補助金等））	117,485	113,330	4,155
4. その他にかかるコスト （災害復旧事業費、公債費の利子、不納欠損額）	9,902	4,953	4,949
行政コスト計 a	261,290	261,357	△ 67
【収入項目】			
1. 使用料・手数料等 b	17,966	19,099	△ 1,133
2. 国庫（県）支出金 c	39,680	20,727	18,953
3. 一般財源 d	195,524	193,657	1,867
収入計（b+c+d） e	253,170	233,483	19,687
4. 正味資産国庫（県）支出金償却額 f	9,674	9,764	△ 90
5. 期首一般財源等 g	769,226	786,962	△ 17,736
収支差引（e-a+f） h	1,554	△ 18,110	19,664
6. 期末一般財源等（g+h）	770,780	768,852	1,928